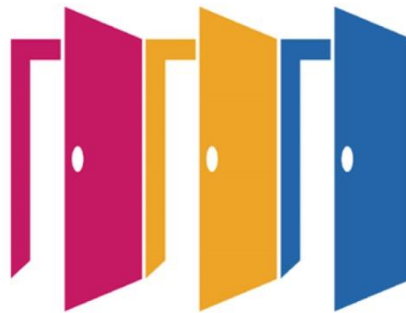


国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

ロータリーで良いことをしよう

高田ロータリー
今年のスローガン

変化を楽しもう



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度

国際ロータリー会長 **ホルガー・クナーク**
2560地区ガバナー **佐藤 真**
高田ロータリー会長 **大島 誠**
幹事 **伴 長門**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025)526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員会：
齋藤 尚明・飯塚 宏佳・佐藤 信・川崎 直哉・齋藤 俊幸

第3回例会 ◆7月17日(金) No.3

会長挨拶 ●大島 誠



皆さんこんにちは。お元気ですか？

糸魚川市・上越市内で連続して新型コロナウイルス感染者が出ました。

田辺工業さんが即日情報公開し、

感染者が社員であることをHPを通じて発表されました。関連会社や下請けなどの取引先も多数でしょうし、工事現場では複数の企業との接触もあるはずですが。ロータリーのメンバー企業様の中にもお取引のある企業様もあると思いますが、必要以上に心配せず、しかし十分に感染予防に努める意識で日常生活を送りたいと思います。

7月10日 WEBによるガバナー公式訪問がありました。佐藤ガバナーはリアルに皆様にお会いで

きないことを残念がられていました。コロナが落ち着きましたら、改めて訪問したいとお話してました。さて、本年度のテーマは「変化を楽しもう」です。その一環として、高田RCのHPの在り方と週報の在り方について検討をすることといたしました。具体的には7月22日の昼に今年度と次年度の会長幹事、そして本年度の広報委員会とで基本的な方針を決め、改修作業に入りたいと思います。完成までには数か月かかると思いますが、情報を投稿しやすく利用しやすいHP、週報を目指します。本日は「うなぎ」を食した後、岡三にいがた証券上越支店長の長谷川さんから会員卓話をお願いいたします。この卓話の様子はZOOMによって衛星クラブの会員に公開されています。今週もよろしくお願ひいたします。

出席報告

出席率 98.18%

ビジター

小林美智子様 (大谷直前ガバナー事務所)

お客様スピーチ



小林美智子様

(大谷直前ガバナー事務所)

委員会報告

出席ニコニコ BOX 委員会

大島 誠君：この度発表された新潟ミシュランガイドでミシュランプレートに認定頂きました。これを励みに一層精進いたします。

齋藤尚明君：①誕生日が例会と重なりました。ついに古希 稀なる 70 歳になりました。これまでの人生で遺言を書いたこともありましたが何とかここまでやってこれました。これからの人生は良い作品を残す事に専念したいと思います。よろしくお願します。

②8月5日(水)～8月11日(火)まで新潟伊勢丹 7階アートホールで作品展をやります。新潟へお越しの方はお立寄り頂けましたら幸いです。

堀井靖功君：無印良品直江津店が7月20日グランドオープンいたします。ユニークな本屋、酒のつまみも魅力的です。

小林美智子様(大谷直前ガバナー事務所)：2年間大変お世話になりました。高田 RC の益々のご健勝を祈念申し上げます。

米山奨学委員会 寄付のお願い

2019-20 年度ロータリー財団委員会 寄付金目標額大幅達成の御礼

幹事報告

配布物：週報No.2

報告：次週7月24日は祝日のため休会

8月の例会プログラム

例会日	プログラム	会場
8月7日	納涼会<夜例会>	宇喜世
8月14日	特定休会日	—
8月21日	卓話 エナジェティックワールド 代表 玉井 隆様 演題 未定	デュオ・セレッソ
8月28日	会員卓話 橋本真孝君 演題 世界遺産の旅	デュオ・セレッソ

会員卓話

コロナ後の世界



いつもお世話様です。岡三にいがた証券(株)上越支店の長谷川と申します。上越支店に赴任してから3年が経とうとしています。

初めての転勤、初めての単身、初めての店長…上越で多くの「初」を経験し、皆様の心の温かさにいつも支えられています。

今年の5月4日で39歳になりました。最後の30代。充実した年にしたいと思い無理をして頑張っています。出身は阿賀野市(旧安田町)です。瓦の町、新潟県酪農発祥の地ですが、安田瓦、庵地焼、安田ヨーグルト、サントピアワールドが有名です。

さて、7月17日、「コロナ後の世界」という演題で卓話をさせていただきました。非常に緊張しました。楽しみにしていた食事「鰻井」は大変美味しくいただきましたが、ほとんど喉を通りませんでした。

岡三にいがた証券(株) 長谷川 優太郎

「コロナ後の世界」。いまだ新型コロナウイルスの感染拡大の収束目途は立っていませんが、株式市場では「変化」を先取りした動きがでており、相場の地殻変動が起こっています。米国の株式市場を中心に証券の視点から現状をお話しさせていただきました。

足元では米国のハイテク企業が相場を優先しております。世界各国の株式市場は年初来の水準を回復できない中、ナスダック総合指数は約3か月で立ち直り、史上最高水準を更新しました。世界の時価総額ランキングでも、米テクノロジー関連企業が上位に名を連ねており、また、グローバルに活躍する企業が多いことから、新たな商品・サービスが世界中の人々の生活を支えています。「コロナ禍」でも「新常態」は形成されつつあります。コロナショックをきっかけに、新しいビジネスが創出されている点にも注目していただきたいと思います。